

事 務 連 絡
令和 2 年 3 月 1 0 日

各研究機関
契約担当者 殿

国立研究開発法人科学技術振興機構
契約部研究契約室

令和 2 年度委託研究契約書の改定について（連絡）

平素より当機構の各種事業に対して格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和 2 年度委託研究契約書の改定内容をお知らせします。不明点がございましたら、下記の問い合わせ先までご照会いただきますようお願いいたします。

記

1. 対象事業（研究タイプ／研究プログラム名等）

- ・ 未来社会創造事業
（探索加速型・大規模プロジェクト型）
- ・ 戦略的創造研究推進事業
（CREST・さきがけ・ERATO・ACCEL・ALCA・RISTEX・ACT-I・ACT-X・AIP 加速 PRISM 研究・AIP 加速課題・AIP 日独仏 AI 研究）
- ・ 研究成果展開事業
（A-STEP・産学共創・S-イノベ・START・OPERA）
- ・ 戦略的国際共同研究プログラム他
（SICORP・J-RAPID・日本-台湾研究交流・日本-米国研究交流・ベルモントフォーラム）
- ・ 地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム
（SATREPS）
- ・ ライフサイエンスデータベース統合推進事業
（バイオサイエンスデータベースセンター（NBDC））
- ・ 戦略的イノベーション創造プログラム第 2 期
（SIP2）

2. 改定内容

各事業に共通する主な改定内容は以下の通りです。各事業固有の改定等の詳細につきましては、各対象事業別紙「委託研究契約書 新旧対照表」をご参照ください。

なお、令和元年度以前に締結した複数年度契約を令和 2 年度に更新する際にも、本改定事項を反映した変更契約を締結します。

< 契約書表紙（契約項目） > に追記

- ・ 契約書記載の委託研究費は確定額ではなく、当該年度に利用できる金額の限度額であることを明示。

＜一般条項第2条の2（調査）＞を新設

- ・研究の進捗状況及び委託研究費の使用状況について調査する必要があると機構が認める際の機構と研究機関の権利と義務を明示。
- ・本条新設により、従来から記載のあった関連する条文（一般条項第10条第5項）は削除。

＜一般条項第3条の2（概算払い）＞を新設

- ・当該年度の委託研究費を期中に概算払いできることを明示。

＜知財条項第3条（知的財産権の出願等）～第5条（知的財産権の移転）＞に追記

- ・国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）と知財報告におけるルールを統一。
- ・外国出願等における知的財産権の取扱いについて明示。

＜知財条項第6条第3項（研究成果に係る著作物の取扱い）＞を新設

- ・機構に提供された著作物において、研究機関の保証やその他対応について条文を新設。

＜特別条項第6条（消費税増税に係る対応）＞を削除

- ・消費税率が期中に変更となった令和元年度のみ対応。

3. 問い合わせ先

keiyaku@jst.go.jp（契約部研究契約室）

4. 添付資料

別紙1：委託研究契約書 新旧対照表 [未来社会創造事業]

別紙2：委託研究契約書 新旧対照表 [戦略的創造研究推進事業]

別紙3：委託研究契約書 新旧対照表 [戦略的創造研究推進事業]「ERATO 協働研究」

別紙4：委託研究契約書 新旧対照表 [戦略的創造研究推進事業]「ALCA 次世代蓄電池」

別紙5：委託研究契約書/覚書 新旧対照表 [研究成果展開事業]「A-STEP・産学共創・S-イノベ・START プロジェクト支援型」

別紙6：委託研究契約書/覚書 新旧対照表 [研究成果展開事業]「START 事業プロモーター支援型」

別紙7：委託研究契約書 新旧対照表 [研究成果展開事業]「OPERA」

別紙8：委託研究契約書 新旧対照表 [戦略的国際共同研究プログラム他]

別紙9：委託研究契約書 新旧対照表 [地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム]

別紙10：委託研究契約書 新旧対照表 [ライフサイエンスデータベース統合推進事業]

別紙11：委託研究契約書 新旧対照表 [戦略的イノベーション創造プログラム第2期]

以上